

(別紙様式 13)

訪問看護基本療養費等に関する実施状況報告書 (令和元年7月1日現在)

受付番号	※地方厚生(支)局使用欄
------	--------------

※本様式の書式は変えないこと。
 ※ゼロの場合は空欄とせず、「0」と記載すること。

ステーションコード							
市町村							

指定訪問看護ステーションの所在地及び名称

フリガナ			
所在地			
フリガナ		電話番号	
名称			

管理者

氏名		管理者の職種	
----	--	--------	--

従たる事業所(サテライト)を所有する場合、事業所数とその所在地 ※ゼロの場合は「0」と記載 ※複数ある場合は全て記載

事業所数	か所	所在地	
------	----	-----	--

同一敷地内の他の事業所又は施設等の有無

有 ・ 無

⇒ 有る場合は該当する全てについて○で囲むこと

1. 病院	2. 診療所	3. 介護老人保健施設	4. 介護老人福祉施設
5. 居宅介護支援事業所	6. 地域包括支援センター	7. 訪問介護事業所	
8. 通所介護事業所	9. 小規模多機能型居宅介護事業所	10. 看護小規模多機能型居宅介護事業所	
11. 特定相談支援事業所又は障害児相談支援事業所	12. 児童発達支援事業所又は放課後デイサービス事業所		
13. その他 ()			

従業者の職種・員数

※ゼロの場合は「0」と記載 ※管理者も含めた人数を記載すること

	保健師	助産師	看護師	准看護師	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	精神保健福祉士	看護補助者	事務員
① 常勤(人)								
② 非常勤(人)								
常勤換算後の総職員数(人) ※②を常勤換算し、①と②を合計した常勤換算数を記載								

主たる事業所の職員数	人
------------	---

従たる事業所(サテライト)の職員数	人
-------------------	---

※常勤換算した人数ではなく、実人員数を記載

※常勤換算した人数ではなく、実人員数を記載

主な掲示事項

営業日	
営業日以外の計画的な訪問看護への対応	有 ・ 無

※緊急時の訪問は除く

訪問看護ステーションの利用者数

令和元年	※令和元年6月(6月1日から6月30日までの1か月間)における利用者数 ※延べ人数ではなく実人数で記載	
利用者数【①+②+③】		人
① 上記利用者数のうち医療保険と介護保険の両方を利用した利用者数		人
② 上記利用者数のうち医療保険のみの利用者数		人
③ 上記利用者数のうち介護保険のみの利用者数		人

ステーションコード							
-----------	--	--	--	--	--	--	--

1. 精神科訪問看護基本療養費に係る届出

※当該療養費は届出がないと算定できません

届出状況	有 ・ 無	※無の場合は以下の記載は不要	
○ 当該届出に係る指定訪問看護を行う看護師等			
氏名	職種	氏名	職種

※当該届出に係る指定訪問看護を行う看護師等が異動（採用・退職）した場合、「訪問看護事業変更届」とは別に地方厚生（支）局への届出が必要です

2. 24時間対応体制加算に係る届出

※当該加算は届出がないと算定できません

届出状況	有 ・ 無	※無の場合は以下の記載は不要	
連絡相談および緊急時訪問看護を担当する職員		人	
基準告示第3に規定する地域に係る届出	有 ・ 無	※離島、振興山村、過疎地域等の特別地域	

3. 特別管理加算に係る届出

※当該加算は届出がないと算定できません

届出状況	有 ・ 無
------	-------

4. 精神科複数回訪問加算・精神科重症患者支援管理連携加算に係る届出

※当該加算は届出がないと算定できません

届出状況	精神科複数回訪問加算	有 ・ 無
	精神科重症患者支援管理連携加算	有 ・ 無

5. 機能強化型訪問看護管理療養費に係る届出

※当該療養費は届出がないと算定できません

届出状況	機能強化型訪問看護管理療養費 1	有 ・ 無	⇒ 有の場合は（1）へ
	機能強化型訪問看護管理療養費 2	有 ・ 無	⇒ 有の場合は（1）へ
	機能強化型訪問看護管理療養費 3	有 ・ 無	⇒ 有の場合は（2）へ

※いずれも無の場合は以下（1）～（2）は記載不要

（1）機能強化型訪問看護管理療養費 1 又は 2 を届出の場合

○ ターミナルケアの実施状況【直近1年間】

① 訪問看護ターミナルケア療養費 1 の算定件数（医療保険）	件／年
② 訪問看護ターミナルケア療養費 2 の算定件数（医療保険）	件／年
③ ターミナルケア加算の算定件数（介護保険）	件／年
④ 在宅で死亡した利用者のうち、共同した保険医療機関での在宅がん医療総合診療料の算定件数	件／年
合計〔①+②+③+④〕	件／年

ステーションコード							
-----------	--	--	--	--	--	--	--

○ 超重症児及び準超重症児の受け入れ状況【平成31年4月1日～令和元年6月30日の直近3ヶ月】

	超重症児〔①〕	準超重症児〔②〕	合計〔①+②〕
4月	人	人	人
5月	人	人	人
6月	人	人	人

○ 別表7の利用者数【直近1年間】

① 直近1年間における、各月の別表7の該当利用者数の合計	人
② 1月当たりの別表7の利用者数〔①/12〕	人

○ 居宅介護支援事業所における介護サービス計画、介護予防サービス計画 又は 特定相談支援事業所、障害児相談支援事業所におけるサービス等利用計画、障害児支援利用計画 の作成状況

※利用者には医療保険及び介護保険による利用者を含める

1) 居宅介護支援事業所における介護サービス計画、介護予防サービス計画の作成状況【直近1年間】

① 直近1年間における当該訪問看護ステーションを利用した患者のうちの、要介護・要支援者数	人
② 上記①のうち、同一敷地内に設置された居宅介護支援事業所により介護サービス計画又は介護予防サービス計画が作成された利用者数	人
③ 当該居宅介護支援事業所による介護サービス計画・介護予防サービス計画の作成割合〔②/①×100〕	%

2) 特定相談支援事業所又は障害児相談支援事業所におけるサービス等利用計画又は障害児支援利用計画の作成状況【直近1年間】

① 直近1年間における当該訪問看護ステーションを利用した患者のうちの、障害福祉サービスや障害児支援を利用している者の数	人
② 上記①のうち、同一敷地内に設置された特定相談支援事業所又は障害児相談支援事業所によりサービス等利用計画又は障害児支援利用計画が作成された利用者数	人
③ 当該特定相談支援事業所又は障害児相談支援事業所によるサービス等利用計画又は障害児支援利用計画の作成割合〔②/①×100〕	%

○ 指定特定相談支援事業所又は指定障害児相談支援事業者との連携状況【直近1年間】

サービス等利用計画の作成支援	件/年
----------------	-----

○ 人材育成のための研修や実習の受入状況【直近1年間】

研修・実習等の受入	有 ・ 無
開催回数（研修、実習等の合計）	回/年

(2) 機能強化型訪問看護管理療養費3を届出の場合

○ 別表7等の利用者数

1) 別表7若しくは別表8に該当する又は精神科在宅患者支援管理料1若しくは2を算定する利用者【直近1年間】

	直近1年間の利用者数〔A〕	1月当たりの利用者数〔A/12〕
① 別表7に該当する利用者数	人	人
② 別表8に該当する利用者	人	人
③ 精神科在宅患者支援管理料1(ハを除く)又は2を算定する利用者	人	人
合計〔①+②+③〕	人	人

ステーションコード							
-----------	--	--	--	--	--	--	--

2) 複数の訪問看護ステーションで共同して訪問看護を提供する利用者【直近1年間】

	直近1年間の利用者数〔A〕	1月当たりの利用者数〔A/12〕
共同して訪問看護を提供する利用者	人	人

○ 地域の保険医療機関の看護職員の勤務実績【直近1年間】

勤務した看護職員数	人/年
-----------	-----

○ 人材育成のための研修や実習の受入状況【直近1年間】

研修・実習等の受入	有 ・ 無
開催回数（研修、実習等の合計）	回/年

○ 看護職員を派遣する保険医療機関以外の保険医療機関での退院時共同指導の実績【平成31年4月1日～令和元年6月30日の直近3ヶ月】

退院時共同指導加算の件数	件
--------------	---

○ 併設保険医療機関以外の保険医療機関の利用者の状況【平成31年4月1日～令和元年6月30日の直近3ヶ月】

※同一敷地内に同一開設者の保険医療機関がない場合は、記載不要

	併設医療機関以外の医師を主治医とする利用者数〔①〕	1月当たりの訪問看護ステーションの利用者数〔②〕	割合〔①/②×100〕
4月	人	人	%
5月	人	人	%
6月	人	人	%

6. 褥瘡対策の実施状況

※令和元年6月1日時点の利用者数（全登録者数）を記載すること（1か月間ではなく1日時点の状況であるため注意すること） ※介護保険の利用者も含めること

① 訪問看護ステーション全利用者数（全登録者数）	人
② ①のうち、d1以上の褥瘡を有していた利用者数	人
③ ②のうち、訪問看護開始時に既に褥瘡を有していた利用者数	人
④ ②のうち、訪問看護利用中に新たに褥瘡が発生した利用者数〔②－③〕	人

⑤ 褥瘡の重症度（DESIGN-R分類）	訪問看護利用開始時の褥瘡（③の利用者の在宅療養開始時の状況）	訪問看護利用中に新たに発生した褥瘡（④の利用者の発見時の状況）
d1	人	人
d2	人	人
D3	人	人
D4	人	人
D5	人	人
DU	人	人
合計	人	人

↑合計が③と一致することを確認すること ↑合計が④と一致することを確認すること